

人権教育に関わる年間指導計画 平井小3年

人権教育に関わる年間指導計画作成のための方針

考え方

- 人とのかかわりを通して、互いに高め合うことができるように、様々なふれあいの場を設ける。
- 望ましい人間関係を育て、協力し合う態度の育成を図る。

- 児童同士がかかわり合う学習活動を計画する。
- ゲストティーチャーなど、地域の方との触れ合う機会を多く取り入れた学習計画を立てる。
- 生き物や栽培活動を通して命の尊さや収穫の喜びを体験できるようにする。
- 家庭・地域社会等との連携、協力を図り、信頼関係を深める。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置付ける。		自己肯定感を高め友達の良さに気付ける指導		他者の大切さを認めることを中心にした指導				様々な人とのかかわりを通して、他者を尊敬し学んでいこうとする態度を養う指導										
各教科	国語：話す・聞く活動を通して互いのよさに学ぶ学習活動をする。				算数 自分の考え方を発表しあい他者のちがう考え方の良さに気付く。														
	社会：町探検の通して町の人と触れ合ったり、協力し合ったり活動をする。																		
	理科：「植物を育てよう」栽培活動を通して生命の不思議さを学び収穫の喜びを味わう。				書写：「書き初め大会」														
道徳	理科：「チョウを育てよう」飼育活動を通して生命の尊さを学ぶ。		体育：水泳 互いにアドバイスをしあいながら技能を高める。		伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度、正直・誠実、親切・思いやり		公正・公平・社会主義、希望と勇気・努力と強い意志、国際理解・国際親善、礼儀		生命の尊さ、家族愛・家庭生活の充実、感謝・感動・畏敬の念		善悪の判断・自律・自由と責任、勤労・公共の精神、正直・誠実		家族愛・家庭生活の充実、生命の尊さ、親切・思いやり		相互理解・寛容、規則の尊重、節度・節制、個性の伸長		国際理解・国際親善、感謝		
	節度・節制、よりよい学校生活・家庭生活の充実、友情・信頼		節度・節制、自然愛護、規則の尊重		友情・信頼、伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度、善悪の判断・自律、自由と責任		伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度、礼儀		公正・公平・社会主義、希望と勇気・努力と強い意志、国際理解・国際親善、礼儀		生命の尊さ、家族愛・家庭生活の充実、感謝・感動・畏敬の念		善悪の判断・自律・自由と責任、勤労・公共の精神、正直・誠実		家族愛・家庭生活の充実、生命の尊さ、親切・思いやり		相互理解・寛容、規則の尊重、節度・節制、個性の伸長		国際理解・国際親善、感謝
総合的な学習の時間	私たちの町、再発見				パラリンピックについて調べよう							平井小グリーン大作戦							
特別活動	たてわり班活動											ユニセフ募金		6年生を送る会					
その他	外国語活動：ALTや共育ボランティアとのかかわりを通して異文化に触れる。																		
	読み聞かせボランティアによる朝の読み聞かせ（1ヶ月に1・2回）																		
	保護者会		学校公開 自転車教室		個人面談		引き渡し訓練		運動会		学校公開 道徳授業公開講座		学校公開		学習発表会		保護者会		